

プレスリリース [2022年9月26日]

(計1枚)

市立小学校給食における異物混入について

2022年9月22日(木)に、町田市立忠生小学校の給食で児童に提供した給食に、食器の欠片の異物が混入していました。喫食した児童に健康被害はありませんでした。当該児童の保護者を始め、当該小学校のクラスの保護者に経緯を報告した上で謝罪し、今後はこれまで以上に異物混入の防止対策を徹底する等の説明をしました。

児童、保護者の皆様に深くお詫び申し上げますとともに、再発防止策を講じた上で、安全・安心な給食提供に努めてまいります。

■ 発生日時：2022年9月22日(木)午後1時10分頃

■ 場所：町田市立忠生小学校

■ 混入異物：食器の欠片(1cm程度)2個

■ 混入献立：インド風肉じゃが

■ 経緯

給食時、インド風肉じゃがを喫食した2名の児童が硬いものが含まれていることに気づき、口から出したところ、食器の欠片(1cm程度)1個がそれぞれ混入されていることを確認しました。給食終了後、児童から報告を受けた栄養士が、該当児童の健康状態等を確認したところ、怪我などの健康被害はありませんでした。なお、他の児童が食べた給食には、異物の混入はありませんでした。

■ 原因

同日、異物が混入した原因を究明するため、破損していた食器と欠片の確認を行いました。その結果、食器にひび割れがあり、一部が欠けて、その破片が他の食器に入ってしまったこと、配膳時に気が付かず給食を盛り付けてしまったことが、原因であると判断しました。

その他の食器に破損がないことを確認し、9月26日(月)の給食提供をしました。

■ 今後の対応

このような事態が起こらないよう、毎日洗浄時に食器が破損していないかどうかを1枚ずつ確認すること、配膳時においても再度1枚ずつ確認するなど、改めて「小学校給食における異物混入対策マニュアル」の異物混入の防止対策を徹底します。今後、児童への給食提供において、安全確保に細心の注意を払い再発防止に努めてまいります。

■ 本件に関するお問い合わせ先

学校教育部保健給食課 課長 押切 TEL 042-724-2177